

前田修

まえだ
おさむ



「市民が主役の政治」が 私、前田修のモットーです

原点

70年代のフォーク世代 貧困・紛争・差別の歌に刺激うけ

20歳の頃、岡林信康さんらの70年代のフォークソングを聴き、社会の貧困や差別、戦争や暴力に心を痛め、世の中を前向きに変える一員にと、日本共産党に入党しました。

転機

不正・ムダ使い許さず 弱い人にこそ政治の光を 27歳で町会議員に

27歳の時、一色町議会議員に。合併後の西尾市議と合わせ42年。いつも市政のチェック役として、ムダ遣いを許さず、弱い人にこそ政治の光をとがらばってきました。

日本共産党 西尾市議会議員

プロフィール

1955年(S30年)生まれ、69歳 / 碧南工業高校卒 / 20歳の時、ロッキード事件の腐敗した政治と金に怒り、日本共産党員に / 27歳の時、一色町議会議員に初当選し、町議7期。西尾市議4期

趣味 登山・キャンプ / バイクでツーリング

住所 西尾市一色町開正 電話 73-6659

mail maeda3180@katch.ne.jp



これまでも これからも

町議・市議の42年間、「市政の監視役、身近な相談相手」として、党派を超えて信頼されてきました。市民には「おごらず・いばらず」、不正や弱い者いじめの政治には、キッパリもの言う前田議員にはこれからも頑張ってもらいたい。

西尾市一色町赤羽 斎藤恒美

ひきつづき挑戦！

強いものに迎合したり、コビをうることなく、議員初当選の頃の志を、変わることなく持ち続けていることに誇りを持っています。これからも、力いっぱいがんばる決意です。

みなさんと力あわせ実現しました

18歳まで入院費無料に

「無料化拡充を」とのお母さんたちと一緒に署名運動。市交渉や議会の質問で繰り返し取り上げ、実現しました。



ジェンダーレス 中学制服ブレザーに



「性別に関係なく着用できる男女兼用のブレザータイプの制服を」と提案。今までスカートのみだった女子制服にスラックスも導入し移行することになりました。

土砂埋め立て規制条例

産業廃棄物処分場問題で、先進地を調査し、罰則も含めた条例を制定するよう提案。市独自の紛争防止条例や残土処分条例が制定されました。遊休農地への不正な残土処分にも厳しく対応しています。

日本共産党の実現力の源は

- ① 抜群の発言力
- ② 市民アンケート
- ③ 議会報告



前田 修 議員

避難タワー、学校手すり

津波避難タワー10カ所の建設計画や沿岸部の学校屋上に手すりの設置など、議会で要求し実現しました。



一色町内の小学校屋上



一色地区の避難タワー

歩道、交差点の安全対策

全国的に通学児童を巻き込む交通事故が後を絶ちません。歩道交差点の安全対策を要求し、危険カ所の緊急対策が進められました。



特別支援学校通学バス

岡崎の支援学校への通学は、保護者が送迎しなければならず大変でした。市民と署名運動に取り組み、8,145人もの要望書を市長に提出。2021年から県の費用で通学バスが運行されることになりました。



高齢者補聴器に補助

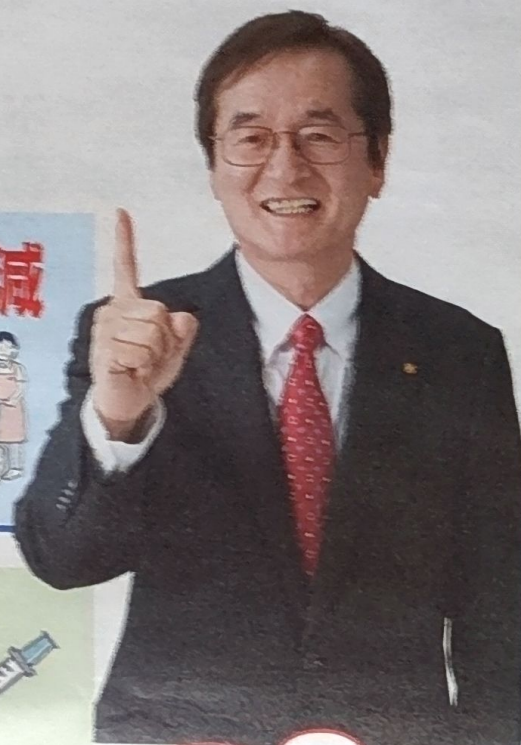
「難聴による閉じこもりを防ぐため補聴器に補助を」と議会で繰り返し提案。市交渉や毎年の予算要望でも取り上げ、今年3月議会で「実施について検討する」と答弁しました。

- ・ 消防署の仮眠室を個室に
- ・ 中小企業振興条例
- ・ 公園に水遊び場
- ・ 公契約条例制定

あなたの声 いかにします 子育て・くらし安心の 西尾市を!

市民要求
アンケートに
360通

『米が高い』『ガソリンも値上がり!』共産党市議団の取り組んだ『市民アンケート』には、360通の返信やメールなど、ご意見ご要望がビッシリ。市民の声を基に『子育てくらし安心の西尾市を』緊急に提案します。



介護・医療の負担軽減

令和9年度から、介護保険利用料が2割、3割と負担増。要介護1・2の方を保険から外したり、ケアプランの有料化など改悪案が目白押しです。改悪ストップに全力を尽くします。



带状疱疹ワクチン

市独自助成で拡充を

50歳からワクチン接種ができるものの、国による定期接種は65歳以上の5歳刻み。市の独自支援で接種希望者への補助を拡充します。



学校体育館にエアコン

厳しい暑さを控え、学校施設の児童安全対策は待ったなし。西尾市のエアコン設置は他市に比べ大きく遅れています。早期設置を進めます。

西尾市
遅れてる!!



学校給食費の無償化

18歳までの通院費を無料に

各市で学校給食の無償化が取り組まれています。西尾市でも、多子世帯への助成など、段階的にでも実施を検討すべきです。18歳までの通院費無料化も、あと一歩です。



奨学金返還支援

県制度に市独自に上乗せを

愛知県には、地元企業に就職することを条件に、奨学金返還支援制度があります。企業にも本人にも魅力ある制度とするため、市独自に支援額を増額するなど制度の拡充を進めます。



	西尾	安城	みよし	刈谷	豊田	岡崎	知立	碧南	高浜
体育館 エアコン	×	計画中	済	済	整備中	整備中	R7に 整備	R7に 計画	計画中
給食費 無償	×	無償	無償	×	無償	2か月分	×	×	×
18歳まで 通院費	×	無料	無料	R7、 4月~	無料	R8、 1月~	R7、 10月~	無料	×

裏金政治 物価高騰

怒

日本共産党の、しんぶん赤旗がスクープした裏金問題で、総選挙では自公過半数割れに。今度は参議院でも与野党逆転で、物価高騰対策、企業団体献金の禁止、学費の無償化など実現させましょう。



7月参院選も!

自公過半数割れで政治を変えよう

消費税減税
インボイス中止

学費高すぎ

『物価高騰対策』『手取りを増やす』の決め手は消費税の引き下げです。当面5%に。廃止を目指します。インボイス制度は事業者の事務負担も税負担も大きく、中止すべきです。

学生をアルバイト漬けにして、学ぶ時間を奪っているのは高学費です。ヨーロッパでは学費ゼロや低学費が主流。お金の心配なく安心して学ぶことを保障してこそ、日本の未来も開けます。

財源
あり!

軍事費倍増
大企業優遇

ストップ

2027年までに軍事費を倍増し、年11兆円にする計画。アメリカのトランプ政権が要求するGDP3%になれば16兆円にも。また、大企業から企業献金を受け、その見返りに、税の優遇、膨大な開発補助金を支出——こんな財政支出を転換し、暮らし本位の財源を示しているのは日本共産党だけです。



参議院議員
井上
さとし



党派センター
平等委員
責任者
すやま
初美